

平成 28 年度第 2 回社会復帰促進等事業に関する検討会 主な論点

論点（1）平成 27 年度成果目標の実績評価及び平成 28 年度成果目標について

○ 「平成 28 年度第 1 回検討会において、今後評価を行うとした事業（18 事業）のうち、目標未達成事業（B 及び C 評価の事業）について、原因を分析の上、改善措置を講じているか。

・ C 評価の事業（1 事業）

54 技能実習生に対する事故・疾病防止対策等の実施のための経費

・ B 評価の事業（0 事業）

論点（2）平成 27 年度評価の平成 29 年度概算要求への反映状況について

○ B 及び C 評価の事業について、適切に平成 29 年度概算要求に反映しているか。

・ C 評価の事業で、増額要求を行っているもの（0 事業）

・ C 評価の事業で、減額要求を行っているもの（3 事業）

16 長期家族介護者に対する援護経費

26（27 年度事業番号） 労働災害減少のための安全装置等の開発に関する調査研究（廃止）

54 技能実習生に対する事故・疾病防止対策等の実施のための経費

・ B 評価の事業で、増額要求を行っているもの（8 事業）

18 労災特別介護援護経費

24-1 安全衛生啓発指導等経費

28 職場における受動喫煙対策事業

36 過労死等防止対策推進経費

38 治療と職業生活の両立等の支援対策事業

57 産業医学振興経費

58 第三次産業労働災害防止対策支援事業

66-1 労働時間等の設定改善の促進等を通じた仕事と生活の調和対策の推進（過重労働の解消及び仕事と生活の調和の実現に向けた働き方・休み方の見直し）

・ B 評価の事業で、減額要求を行っているもの（6 事業）

26-4 職業病予防対策の推進（東電福島第一原発の施設内の緊急医療体制強化への支援）（廃止）

40 働きやすい職場環境形成事業

41 建設業等における労働災害防止対策費

42 荷役作業における労働災害防止対策経費

49 未熟練労働者に対する安全衛生教育の推進のための経費

66-2 労働時間等の設定改善の促進等を通じた仕事と生活の調和対策の推進（テレワーク普及促進等対策）

論点（3）平成 29 年度新規事業等について

○ 新規事業（3 事業）の必要性は妥当か。

○ 社会復帰促進等事業で行う必要性があるか。